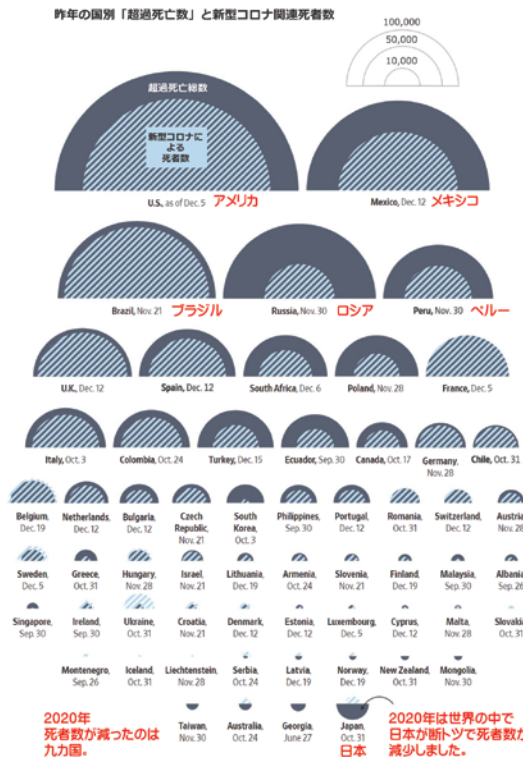


「コロナ対策」での犠牲者を増やさないために

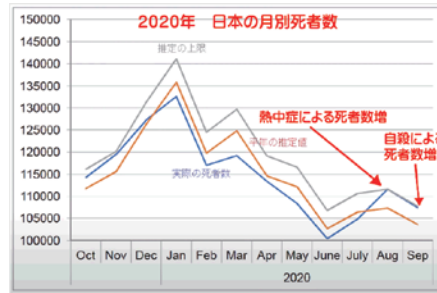
エセ・コロナ禍の真実を知ってください

現在の日本は感染症に関しては極めて安全な状態です



ウォールストリートジャーナルが世界59の国と地域の超過死亡数、例年よりどのぐらい死者数が増えたかを調べたところ、アメリカ30万人以上、ヨーロッパ各国も数万人単位で死者を増やしている中、9カ国だけマイナスで、その中でも日本は最も死者数を減らしています。

これはコロナウイルスに集団感染し、ウイルス干渉によって他の感染症による死者数が激減したことが原因です。



1月から7月までは各月数千人単位で死者数が減っています。けれど8月はコロナ対策のマスク着用で熱中症による死者数が増え、9月は経済的困窮による自殺者によって死者数が増えています。

現在もコロナ対策による影響で自殺者は急増しています！



コロナによって命が救われ、コロナ対策によって命が奪われています。これは事実です！

マスク着用の必要はありません

理由1. コロナはインフルエンザ以下の感染者数、死者数です。

インフルエンザは年間感染者数が約一千万人、コロナはわずか32万人です。これは無症状者に無理やりPCR検査をさせて出た陽性者を含めた数字です。インフルエンザの年間死者数約一万人、コロナは4379人、これも癌や交通事故など明らかに別の死因でもPCR検査陽性ならすべてコロナ死として認定した数字です。

理由2. コロナはほぼ空気感染することはありません。

コロナの感染受容体であるACE2は小腸に最も多く、次に大腸、胆嚢と消化器系がほとんどで、肺は小腸の二十分の一とほぼ空気感染することがありません。それに対してインフルエンザは肺細胞にあるシアル酸と結合し、マスク着用によって感染を防ぐことができます。

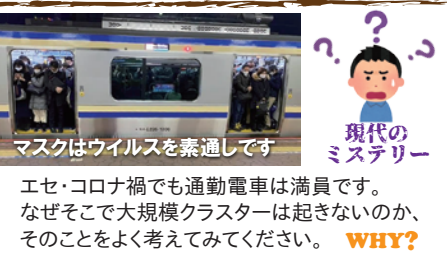
コロナは空気ではなく、トイレなどからのヒト・モノ感染がメインです。

理由3. 日本人はコロナの集団免疫を持っています。

日本人は集団免疫を獲得していて、その免疫を維持するためには常にウイルスに晒されていることが必要です。

～ 京都大学大学院 上久保靖彦特定教授 ～

再自粛・社会的距離・三密回避は不要
ウイルスとの共存を！！



理由4. マスクは雑菌を繁殖させ、免疫力を低下させます。



帯津良一医師 (週刊朝日)

マスクは、新型コロナに対抗するための免疫力を低下させます。免疫力の源泉が、呼吸にあるからです。マスクをすればするほど免疫力を低下させて、自分を新型コロナに感染しやすくしている。



印刷用 →
PDFファイル



#ジョージの4コマ より

～ まとめ ～
ヨガナンダ (酒井伸雄)
<https://yogananda.cc>